



## シンプルで住みやすい 平屋スタイルの ススメ

高齢者世代だけでなく、子育て世代にも注目の平家住宅。  
外観のスタイリッシュさに加えて、  
その住みやすさが見直されています。  
今回は、平家住宅の特徴を、様々な角度から見てみましょう。

### 家の中での移動が楽で 生活しやすい平屋

平屋は、足腰が弱って階段の上がり下りが大変になってくる高齢の方にも優しく、赤ちゃんや小さな子どもが階段から落ちるといった転落事故がないなど、さまざまなメリットがあります。また、地震の多い日本では、しっかりとした耐震対策が必須ですが、2階建て住宅と比べ、平屋は家屋の重量が軽いため、地震に強いというメリットもあります。ですが、さまざまな平屋建てのメリットの中でも一番は、やはり、全てが1フロアに集約していることではないでしょうか？例えば、2階建て住宅でベランダに洗濯干し場がある場合、1階の洗濯機置き場か

ら濡れた衣類を持って移動する必要があるとか、2階の寝室にあるクローゼットから着替えを持って1階のお風呂場へ移動するなど、階段があるとどうしても家事動線や生活動線が長くなってしまいます。その点、平屋の場合、それが短くなるので、移動がとても楽になり、生活しやすいと好評のようです。

平屋は外観がモダンに見えるので、おしゃれにこだわる方にはピッタリです。また、内装はスケルトン天井を採用すれば、さらにスタイリッシュさを際立たせ、開放的な空間を演出するのに一役買います。その場合、屋根の断熱効果が絶大な「FP遮断パネル」がオススメ。夏でも冬でも快適に過ごせる「FPの家」は、平屋との相性も抜群です。

### 平屋は2階建てよりも 費用が安くつく？

平屋は2階建て住宅よりも建築資材が少ないし、耐震補強も大掛かりなものが必要ではないので、費用も安いのではないかと考えがちですが、実はそれほど単純ではないようです。例えば、2階建て住宅の場合、1階と2階に分けて部屋を作れますが、平屋は同じフロアに全てがあるので、広い土地が必要で、土地取得費用がかさみます。また、平屋は屋根や基礎の面積が多いため、その分の工事費用は高くなってしまいます。一方で、平家は、平均して4~5畳分あるいわゆる階段スペースやホールが不要であったりと、いろいろな兼ね合いがあるため、2階建て住宅との費用面での単純比較はなかなか難しいようです。

平屋の特徴として、建物中心部の陽当たりがどうしても悪くなりがちで、特に周囲に2階建て住宅が多い場合は、中庭を造ったり、天窗を設置するなどの対策も必要になってきます。

平家には、2階建て住宅にはないスタイリッシュさ、生活のしやすさがあり大変魅力的です。このように平屋の特徴をよく知ることで、選択肢も広がり、新築のプランニングも楽しくなるのではないのでしょうか？

